

---

# 2017年3月期 第2四半期 連結決算概要

2016年10月26日

 日立キャピタル株式会社

## Contents

---

1. 2017年3月期 第2四半期連結決算の概要
2. 事業別概況
3. 2017年3月期 連結決算の見通し

# 1-1. 2017年3月期 第2四半期連結決算の概要

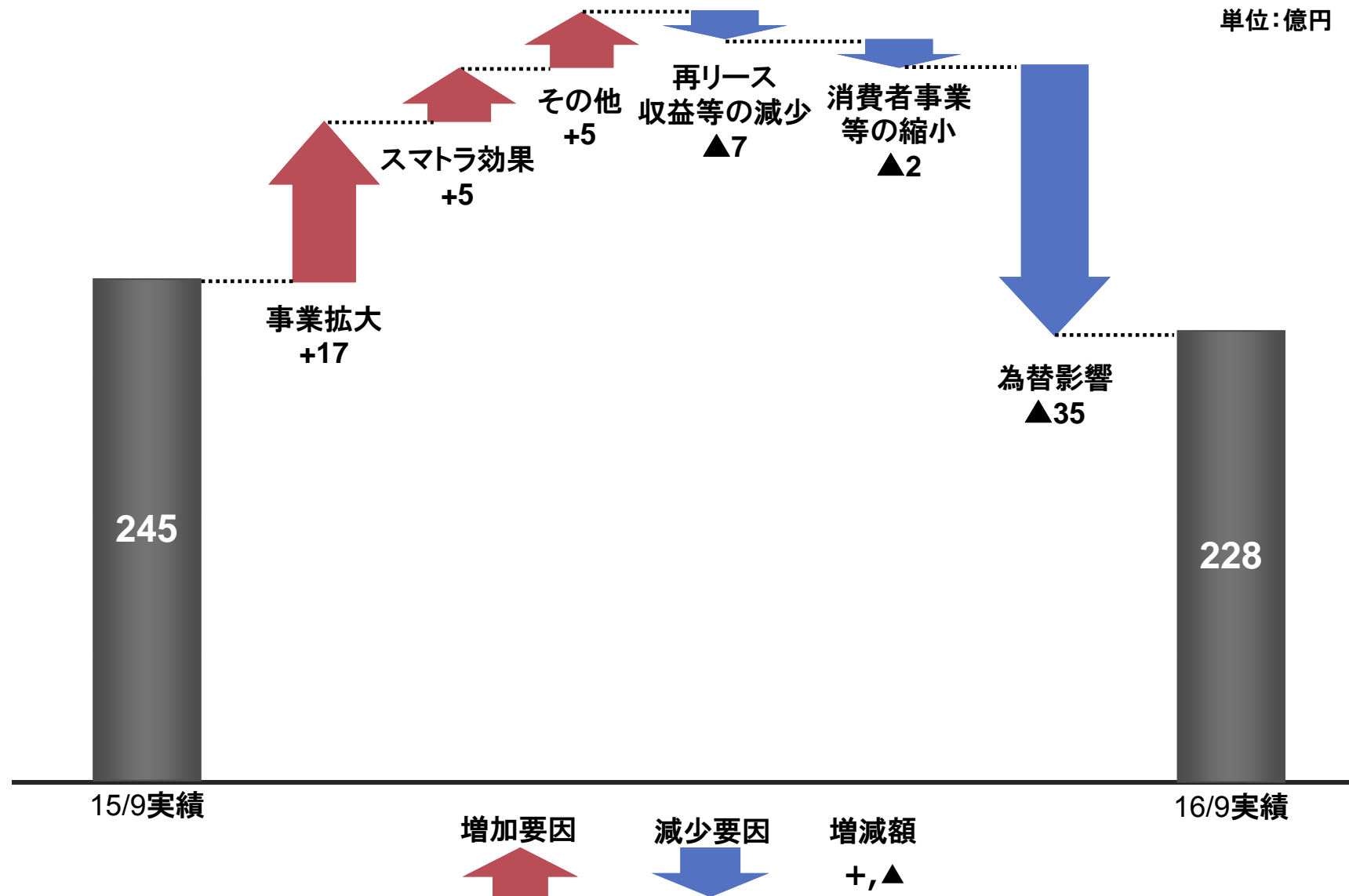
単位:百万円

	15/9実績	16/9実績	前年比	為替影響	前年比 (為替影響除き)
取扱高	1,138,933	1,141,388	100%	▲132,448	112%
売上収益	181,261	179,214	99%	▲16,548	108%
売上原価	115,839	117,054	101%	▲8,751	109%
売上総利益	65,421	62,159	95%	▲7,797	107%
販売費及び一般管理費	41,852	40,822	98%	▲4,192	108%
税引前四半期利益	24,549	22,841	93%	▲3,595	108%
親会社の所有者に帰属する四半期利益	17,378	16,163	93%	▲2,787	109%
営業資産残高	3,010,126	2,819,606	94%	▲327,322	105%
ROE	10.5%	9.7%	▲0.7%	—	
ROA(営業資産残高税引前利益率)	1.6%	1.6%	▲0.1%	—	
OHR(販管費分配率)	59.1%	60.5%	+1.4%	—	
為替レート (PLに適用する 期中平均レート)	英ポンド(円/£)	187円	144円	▲43円	為替感応度(*1):約110百万円
	米ドル(円/\$)	121円	104円	▲17円	為替感応度(*1):約30百万円

(\*1) 各通貨に対し、1円変動した場合の税引前当期利益(17/3予想)への年間影響額

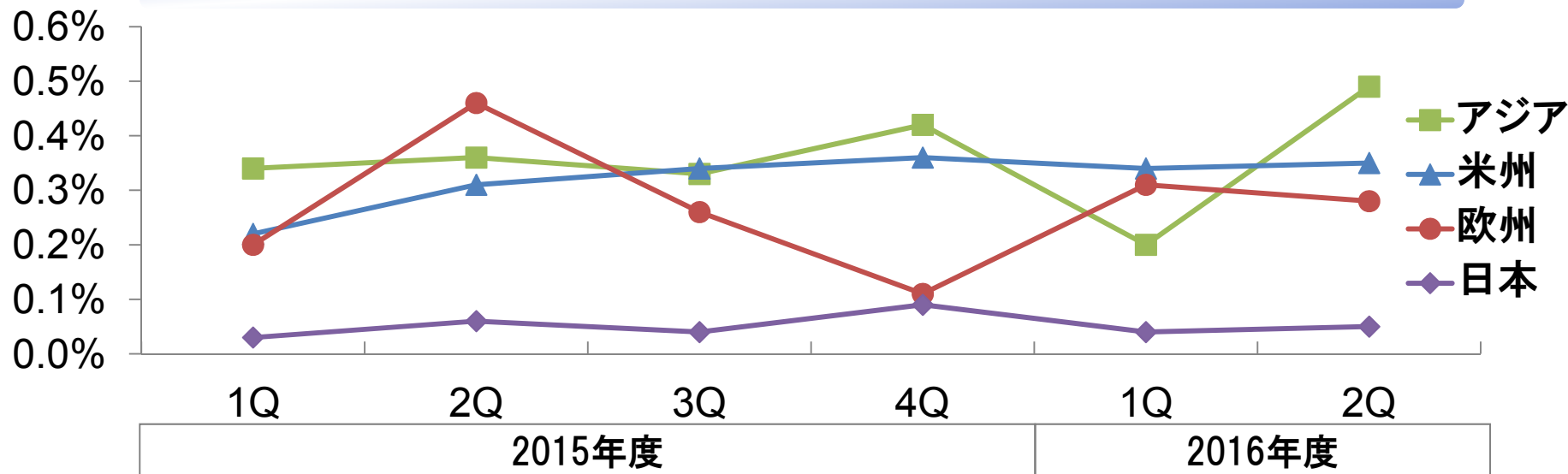
# 1-2. 税引前四半期利益の増減要因 (前年比較)

単位: 億円



# 1-3. 地域別 四半期毎の貸倒率推移

## 信用リスクマネジメントによる低位安定継続



単位: 百万円

	2015年度						2016年度			
	1Q	2Q	3Q	4Q	年度累計		1Q	2Q	上期累計	
					貸倒率	貸倒実績			貸倒率	貸倒実績
日本	0.03%	0.06%	0.04%	0.09%	0.06%	1,125	0.04%	0.05%	0.04%	419
欧州	0.20%	0.46%	0.26%	0.11%	0.28%	1,797	0.31%	0.28%	0.30%	817
米州	0.22%	0.31%	0.34%	0.36%	0.30%	739	0.34%	0.35%	0.34%	515
アジア	0.34%	0.36%	0.33%	0.42%	0.36%	1,667	0.20%	0.49%	0.34%	735

## 2-1. 日本事業／グローバル事業別概況

単位：百万円

		15/9実績	16/9実績	前年比	為替影響	前年比 (為替影響除き)
取 扱 高	日 本 事 業	606,350	523,691	86%	—	—
	グローバル事業	532,583	617,696	116%	▲132,448	141%
売 上 総 利 益	日 本 事 業	31,141	29,804	96%	—	—
	グローバル事業	34,528	31,829	92%	▲7,797	115%
税 引 前 四 半 期 利 益	日 本 事 業	12,909	12,012	93%	—	—
	グローバル事業	14,194	13,903	98%	▲3,595	123%
営 業 資 産 残 高	日 本 事 業	1,737,671	1,623,724	93%	—	—
	グローバル事業	1,272,455	1,195,882	94%	▲327,322	120%
R O A	日 本 事 業	1.4%	1.5%	+0.0%	—	—
	グローバル事業	2.3%	2.3%	▲0.1%	—	—

\*日本事業、グローバル事業の売上総利益、税引前四半期利益には調整額(全社費用等)を配分していません。

## 2-2. 日本事業の内訳①: 取扱高 / 営業資産残高

単位: 百万円

	取扱高			営業資産残高		
	15/9実績	16/9実績	前年比	15/9実績	16/9実績	前年比
日本事業 合計	606,350	523,691	86%	1,737,671	1,623,724	93%
アカウントソリューション	530,273	448,551	85%	1,160,028	1,114,129	96%
(うち、ファクタリング除き)	387,510	370,253	96%	948,281	1,017,757	107%
ベンダーソリューション	70,551	70,619	100%	323,224	320,704	99%
報告セグメント 合計	600,825	519,170	86%	1,483,253	1,434,834	97%
(うち、ファクタリング除き)	458,062	440,873	96%	1,271,505	1,338,461	105%
その他	7,201	5,384	75%	254,418	188,889	74%

- 第2四半期業績は、各セグメントにおいて計画を上回る進捗
- アカウントソリューション: 収束事業(ファクタリング)の減少等により、取扱高は前年割れも、営業資産は、収束事業(ファクタリング)を除くと前年を上回る
- ベンダーソリューション: 国内リース統計(\*)における情報機器・事務機器の取扱高が前年割れとなる厳しい環境のなか、取扱高および営業資産は前年並を確保

(\*)公益社団法人リース事業協会「リース統計(2016年8月)」

## 2-3. 日本事業の内訳②: 売上総利益 / 税引前利益

単位: 百万円

	売上総利益			税引前四半期利益		
	15/9実績	16/9実績	前年比	15/9実績	16/9実績	前年比
日本事業 合計	31,141	29,804	96%	12,909	12,012	93%
アカウントソリューション	19,518	19,141	98%	9,997	9,902	99%
(うち、ファクタリング除き)	19,103	18,914	99%	9,752	9,812	101%
ベンダーソリューション	6,338	6,193	98%	2,070	1,687	81%
報告セグメント 合計	25,857	25,334	98%	12,068	11,589	96%
(うち、ファクタリング除き)	25,442	25,108	99%	11,822	11,499	97%
その他	5,284	4,469	85%	841	422	50%

\* 日本事業合計には調整額(全社費用等)を配分しておりません。

- 第2四半期業績は、各セグメントにおいて計画を上回る進捗
- アカウントソリューション: 再リース収益の減少等により、売上総利益は前年割れも、税引前四半期利益は、収束事業(ファクタリング)を除くと前年を上回る
- ベンダーソリューション: 再リース収益の減少やIT投資コストの発生等により、税引前四半期利益は前年割れ



## 2-4. グローバル事業の内訳①: 欧州

### ■ 欧州(英国、ポーランド)

単位: 百万円

	15/9実績	16/9実績	前年比	為替影響	前年比 (為替影響除き)
取扱高	270,770	230,282	85%	▲68,307	110%
売上総利益	20,814	18,172	87%	▲5,455	114%
税引前四半期利益	8,808	8,447	96%	▲2,589	125%
営業資産残高	649,516	515,827	79%	▲200,267	110%
ROA(営業資産残高税引前利益率)	2.8%	3.0%	+0.1%	—	—

#### <現地通貨ベース>

- 第2四半期業績は、安定成長基盤として計画を上回る進捗
- 各事業順調に推移し、取扱高および営業資産は2桁増加
- トップライン(売上総利益)の成長と安定した信用コストにより、税引前四半期利益は前年を大きく上回り、高ROAを維持

## 2-5. グローバル事業の内訳②:米州

### ■ 米州(米国、カナダ)

単位:百万円

	15/9実績	16/9実績	前年比	為替影響	前年比 (為替影響除き)
取扱高	97,986	241,242	246%	▲37,831	285%
売上総利益	4,940	5,917	120%	▲950	139%
税引前四半期利益	1,806	1,764	98%	▲297	114%
営業資産残高	210,731	284,209	135%	▲52,952	160%
ROA(営業資産残高税引前利益率)	1.9%	1.4%	▲0.5%	—	—

#### <現地通貨ベース>

- 第2四半期業績は、「成長ドライバー」として取扱高、営業資産が大幅増加
- 取扱高の増加は、主力の一つであるファクタリングを中心に、トラックやカナダも牽引
- 税引前四半期利益は、トップラインの伸びやクリークリッジ・キャピタル社からのヘルスケア・ITファイナンス事業の譲受けも寄与し、2桁増加

## 2-6. グローバル事業の内訳③: 中国

### ■ 中国(香港、中国本土)

単位:百万円

	15/9実績	16/9実績	前年比	為替影響	前年比 (為替影響除き)
取扱高	118,190	99,291	84%	▲18,486	100%
売上総利益	5,835	5,244	90%	▲994	107%
税引前四半期利益	3,422	3,559	104%	▲675	124%
営業資産残高	305,010	285,902	94%	▲60,983	114%
ROA(営業資産残高税引前利益率)	2.3%	2.4%	+0.1%	—	—

#### <現地通貨ベース>

- 第2四半期業績は、トップラインの増加や信用コスト縮減等により順調な推移
- 取扱高は、香港の消費者事業(住宅ローン)を縮小させるなか、中国本土(公共関係、ファクタリング)が好調であり、前年並みを確保
- トップラインの増加や信用コスト縮減等により、税引前四半期利益の成長および高ROAを維持

## 2-7. グローバル事業の内訳④:ASEAN

### ■ ASEAN(シンガポール、タイ、マレーシア、インドネシア)

単位:百万円

	15/9実績	16/9実績	前年比	為替影響	前年比 (為替影響除き)
取扱高	45,634	46,879	103%	▲7,823	120%
売上総利益	2,936	2,495	85%	▲396	98%
税引前四半期利益	156	131	84%	▲33	105%
営業資産残高	107,196	109,942	103%	▲13,119	115%
ROA(営業資産残高税引前利益率)	0.3%	0.2%	▲0.1%	—	—

#### <現地通貨ベース>

- 第2四半期業績は、販管費の減少等により、税引前四半期利益は増益
- 取扱高が各国で概ね順調な進捗となり、取扱高と営業資産は2桁増加
- 事業ポートフォリオ入替え、経営基盤強化(IT、人財)による事業構造改革を推進

### 3. 2017年3月期 連結決算の見通し

単位:百万円

	16/3実績	17/3予想	前年比	
取扱高	2,290,156	<u>2,160,000</u>	94%	
売上収益	365,354	<u>357,800</u>	98%	
売上原価	235,340	<u>233,000</u>	99%	
(うち、資金原価)	26,771	<u>26,000</u>	97%	
売上総利益	130,014	<u>124,800</u>	96%	
販売費及び一般管理費	84,783	<u>82,100</u>	97%	
税引前当期利益	46,667	<u>45,000</u>	96%	
親会社の所有者に帰属する当期利益	32,694	<u>31,500</u>	96%	
1株当たり配当金(円)	84.00	86.00	+2.00	
配当性向	30.0%	<u>31.9%</u>	+1.9%	
ROE	9.9%	<u>9.3%</u>	▲0.6%	
ROA(営業資産残高税引前利益率)	1.6%	<u>1.6%</u>	▲0.0%	
OHR(販管費分配率)	59.9%	<u>61.3%</u>	+1.4%	
	2016.4.28公表	2016.10.26公表	増減金額	
2016年度下期 想定為替レート	英ポンド(円/£)	160円	<u>130円</u>	▲30円
	米ドル(円/\$)	110円	<u>100円</u>	▲10円

※下線:修正項目(2016.10.26公表)

# 日立キャピタル

<http://www.hitachi-capital.co.jp/>

(ご注意)

本資料で記述されている業績予想並びに将来予測は、現時点で入手可能な情報に基づき、当社が判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、様々な要因の変化により、実際の業績は記述されている将来見通しとは異なる結果となる可能性があることをご認識いただき、資料をご活用ください。

日立キャピタル

**HITACHI**  
Inspire the Next

---

## 補足資料

## ■ 売上原価内訳

単位:百万円

	15/9実績	16/9実績	前年比
売上原価	115,839	117,054	101%
(うち、資金原価)	13,318	12,740	96%

## ■ 販管費内訳

単位:百万円

	15/9実績	16/9実績	前年比
販売費及び一般管理費	41,852	40,822	98%
(うち、人件費)	22,767	22,292	98%
(うち、業務運営費等)	15,887	15,312	96%
(うち、貸倒関連費用)	3,197	3,216	101%